

局長

次長

係長

供覧

主査

別様式第4号(第4条)

先住

和史

和史

和史

和史

和史

呼称使用等届出書

2018年7月6日

米子市議会事務局長 様

(届出者) 米子市議会議員

遠藤 透

議会活動における呼称の使用について、下記のとおり届け出ます。

記

1 届出の事由 使用 変更 使用の取りやめ

2 呼称名

一院クラブ

議起第369号-2

受付
議収第369号-1
30.7.-1
議会事務局
和史

政務活動費支出処理票			
会派(議員)名: 一院クラブ			
支出年度	令和3年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		450 円	
支出内容	数量	単価	金額
複写機使用料(4月~7月)			450
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

納入通知書 (兼領収証書)

一般会計-22-4-3-1

令和 3年 8月 2日 発行
()

米子市議会 一院クラブ
遠藤 通 様

年度	所属課	調定番号
令和 3	議会事務局	100005515-1

会 計 一般会計
22 款 諸収入
4 項 雑入
3 目 雑入
1 節 雑入
84 細節 複写機使用料 (議会事務局)

摘 要
複写機使用料 (4月~7月)

金 額 450 円

納期限 令和 3年 8月 23日

上記のとおり納入して下さい

米子市長
伊木 隆司



納付場所
山陰合同銀行・鳥取銀行・米子信用金庫・鳥根銀行・中国労働金庫・中国銀行・鳥取西部農業協同組合

(納入者保管)



政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 一院クラブ

支出年度	令和3年度		
費目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		20,000 円	
支出内容	数量	単価	金額
都市計画道路設計コンサルタント料			20,000
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

領収証

一陽クラブ

様

No. _____

★ ￥20,000.- 円

但 都市計画道路設計工札外料

R3年 8月 23日 上記正金額 米子市

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

政務活動費支出処理票			
会派(議員)名: <u>一院クラブ</u>			
支出年度	令和3年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		740 円	
支出内容	数量	単価	金額
複写機使用料(8月～11月)			740
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

 【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

納入通知書 (兼領収証書)

一般会計-22-4-3-1

令和 3年12月 3日 発行
()

米子市議会 一院クラブ
遠藤 通 様

年度	所 属 課	調定番号
令和 3	議会事務局	100010710-1

会 計	一般会計
22 款	諸収入
4 項	雑入
3 目	雑入
1 節	雑入
84 細節	複写機使用料 (議会事務局)

摘 要
複写機使用料 (8月~11月)

金 額 740 円

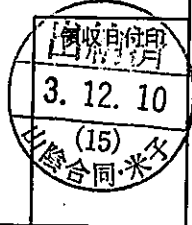
納期限 令和 3年12月23日

上記のとおり納入して下さい

米子市長
伊木 隆司

納付場所
山陰合同銀行・鳥取銀行・米子信
用金庫・鳥根銀行・中国労働金庫
・中国銀行・鳥取西部農業協同組
合

(納入者保管)



政務活動費支出処理票

会派(議員)名: 一院クラブ

支出年度	令和3年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額	20,000 円		
支出内容	数量	単価	金額
パソコン操作指導			20,000
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

領収証 遠藤 通 様 No. _____

★ ¥20,000-

但 1107コン操作指導

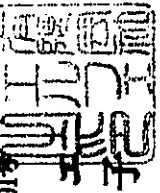
2022年 2 月 10 日

上記正に領収いたしました

〒683-0823 鳥取県米子市加茂町1丁目16番地

クリンピア米子加茂町201号

有限会社 エルファ 加茂良
代表取締役



内訳	税率	金額(税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1057

政務活動費支出処理票			
会派(議員)名: <u>一院クラブ</u>			
支出年度	令和3年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費
	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		400,000 円	
支出内容	数量	単価	金額
リーフレット 市民と市議	27,100		400,000
折込料	26,650		
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

2859

領 収 証



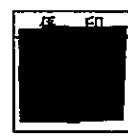
令和 4年 3月 25日


一院クラブ 殿

金額 ¥400000

但し 市民と議会印刷及び折込料金として
上記金額正に領収いたしました

入金	現金	400000
明細	小切手	
	手形	


(有) 網本美術印刷
鳥取県米子市西三番2378-5 / TEL (0859) 33-5801

請求明細書

納品日：令和 4年 3月15日 伝票No. 145516

企画・デザイン 印刷
岡本美術印刷
〒683-0853 鳥取県米子市三木字松島1-1-1
 TEL0859-33-5801 FAX0859-33-5803

一院クラブ 御中

111111

TEL:

担当：[REDACTED]

区分	商 品 名	数 量	単 位	税 率	単 価	金 額	備 考
売上	リーフレット 市民と議会 2021/3 A3-4×4C 2折 (03)	27,100	枚	10.0%		400,000	
	折込料/日本海・山陰中央 (25)	26,650	枚	10.0%			
*	【税率別内訳】						
				10.0%	[小計(税抜)]	[消費税等]	[合計金額]
				合計	363,637	36,363	400,000
合 計						400,000	

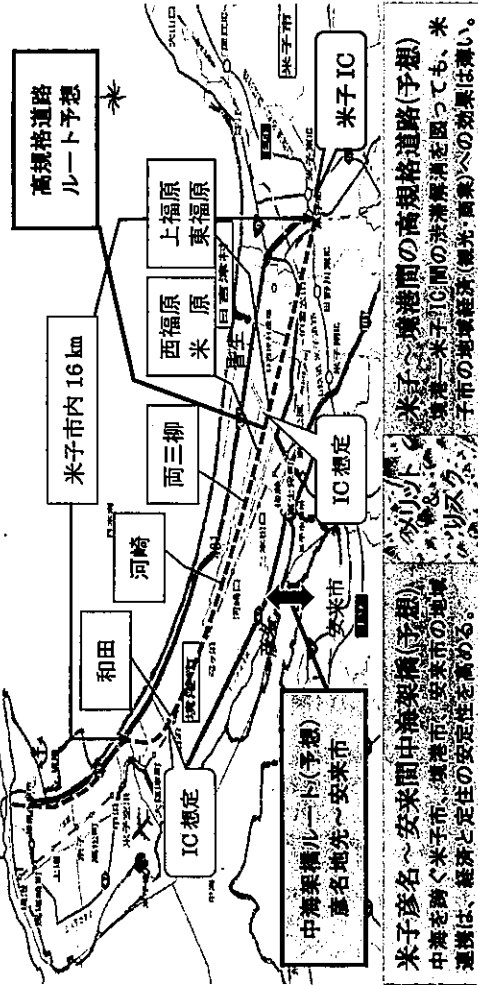
摘要

【振込先】 [REDACTED] / [REDACTED]

担当

将来へ、希望の道&選ぶのは市民です!

米子-境港間のハイパスが0.1米子-安来間の中海架橋か? 米子-境港間のハイパスが0.1米子-安来間の中海架橋か?



米子彦名~安来間中海架橋(予想)
中海を跨ぐ米子市、境港市、安来市の地帯を通過し、経済と定住の安定性を高める。

米子彦名~境港間の高規格道路(予想)
米子市、境港市、安来市、米子市、境港市、安来市間の地帯を通過し、経済と定住の安定性を高める。

- 【ルート予想の選択】**
- 1、内浜県道の彦名地先と安来 IC の間を最短で「中海架橋」と連結。
 - 2、「米子 IC」と「安来 IC」の間は、4車線化の工事が進行中。高規格化が進む。
 - 3、概算事業費、360億円。全長=2,800m
- 【観光資源と効果】**
- ☆海面に浮かぶ「ランプブナの架橋」は、ロマンと心の癒しを拍かせる。
 - ☆海面中心から米子城跡、大山の眺望は、人的交流を増やす誘客資源化となる。
 - ☆「ルート」周辺の土地の活性化に効果。
- 【ルート予想の選択】**
- 1、国道 431 の「高架論」は、工事中の超渋滞に悩む。商業活動に大打撃、無謀。
 - 2、中国電力の高圧線ルートは北側の位置。
 - 3、「ルート予想」は、国道 431 と中電高圧線の間。住宅街の影響は避けられない。
- 【巨額な投資と市税の減収】**
- *米子 IC—境港間の運転時間(40分)の短縮に、1km100億円、概算2,000億円の投資。
 - *時間短縮とスピード感の達成は、逆のストロ現象により人的交流の流失となる。
 - *用地取得で、市税(画)7千万円(年)の減収。

報道の「中立」優す 150万円の放映料

「NHK」は「NHK」の放送料を支払っている。この報道は「米子」境港間高規格道路計画のメリットを旨とし、世論の「計画」への誘導効果を図る意図が読み取れる。

放送法の倫理規定は、放送の「中立性」を保つため、「広告」放送は「商業」によるものとして、放送料を「商業」によって支払うとするとしている。

この報道に、行政側の公金が入っているという印象は薄く、報道の自主性に疑念を抱く。

一方、行政(市)は、市民に事業の周知を図る報道の活用は許されない、事業の決定に至って資金でテレビ番組を買収し宣伝する政治的行為は、税金の不当な支出であり、放送の「中立性」を優す背信的行為である。

謹んで御礼を申し上げます。6月の任期を待って、議員を引退します。35歳の初当選以来、十一期に及び二厚情を賜りました全てに感謝いたします。

伊木市政を検証&市政の歪みを斬る!

~過大投資~法令無視~民業優先~市民転嫁~

市庁舎借地料
令和3年度契約額 6,615万円
不動産鑑定評価 5,817万円を 798万円増の過払い。公序良俗に反す。

米子駅南北自由通路事業
膨らむ事業費、76億6,000万円
基本設計概算事業費 62億円を 123%増額。「JR赤字」の「御もて成し予算」1億8,000万円を献上。事業の「投資効果」、的外れ。・JR支社機能の離散。・街の顔・新駅ビル4階を2階建てに縮小。・駅の乗客昇降者数(日)7,070人(令1)、減少傾向。

民間業者に不法な占用許可交付
不当利得の徴収
5年間100万円(年20万円)

赤道・青道(里道)の利用許可に、条例の禁止行為を逸脱し、民業の駐車場設置の利用許可を交付。賃賃料を徴収。

フレイル事業の民間委託(令3)
家賃補助、6,300万円(×10年間)
・コロンブス社(白鳳の里) 534万円(年)
・中海テレビ(Shukaiコムスクエア) 管理委託費・金庫使用料 90万円(年)
・中海テレビ・広告料(OM) 190万円(年)
公共の公民館を敬遠し、民間施設の利用は、経費の過大投資と民業への便宜供与だ。公共施設を活用すれば、家賃補助は不用。借賃は、借地料と同額の経費垂れ流しだ。

渡山球場敷地&「国史跡指定」
旧米子城・「昔の風呂蒸き」の去来
球場敷地の「匠大キャンパス」に提供を」の市民要望を反故。先々に「桜並木」のキャンパス提供は、「昔、城を風呂蒸きにした。」の語りと同根。「桜並木」の代替地の財政負担は重い。

米子・県共同の純町新庁舎建設
10年間、6.5億円・ムダ遣い
市事務の都市整備部6課を、市役所から追い出す窓口の分散と、緊急性の無い県事務の県招事務所を市役所に編入。県市・県共同の「PFI手法」に付度。

美保基地に戦闘部隊編成
空中給油機6機配備
基地の戦力転換。教育訓練飛行隊の浜松基地移転。編成機種に空中給油機6機、C-U輸送機10機、大型ヘリ(陸自)2機を配置。空中給油機の配備は米軍との一体行動。市と防衛庁の交わした、「美保基地をジェット戦闘基地化しない」の協定(昭46.10)の危機。

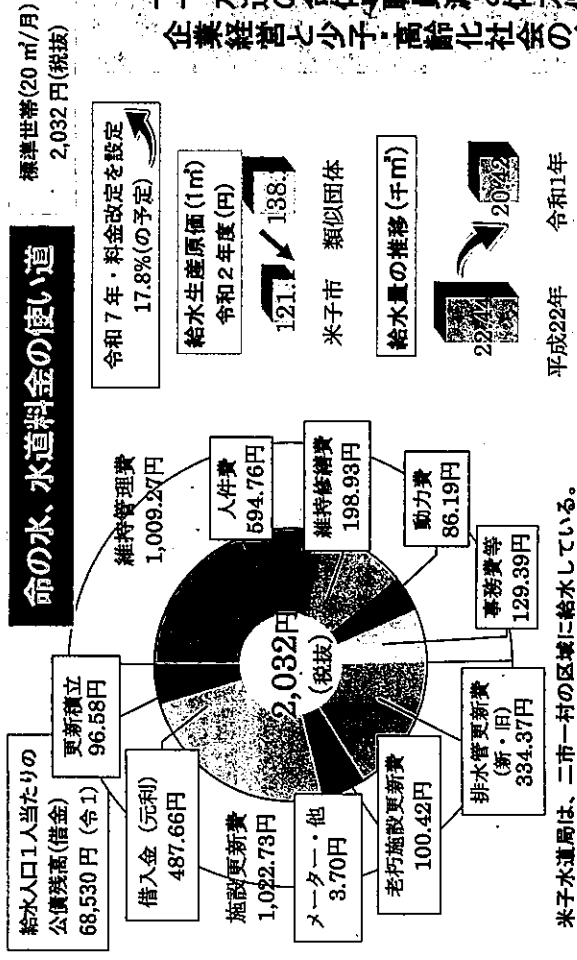
市営住宅の大量削減
セーフティネットを潰す
現総戸数1,506戸を413戸減す
通常の修繕義務を放置したまま、公共施設の管理財源確保と引換えに総戸数を削減。住戸数の削減は、家賃の減収に比例し住宅原価を逼迫し、弱者の切り捨てにつながる。

郷しの公園施設に弓ヶ浜公園
民業の「パーベキユ」事業を導入
市と民業一体の「パーベキユ」事業は、公園法違反。児童・生徒の課外活動に不快感。焼き肉・酒の臭気は、休憩施設利用者に支障。市民の郷しの公園利用より、民業利益を優先。

「敵基地攻撃能力」を強める、自・公政権!

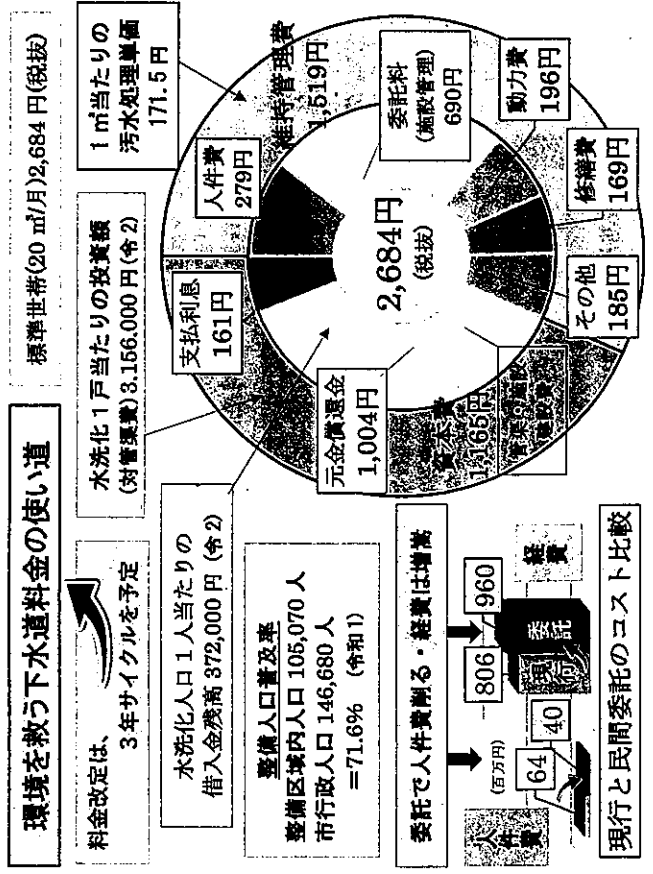
年金の支払は義務です/専業のたきくわは強制です

命の水、水質検査と環境を救う下水道法



上・下水道の合併・職員減と体力低下→民間委託費の増高→サービス低下の懸念

企業経営と少子・高齢化社会の「供給」と「需給」のマネジメントが試される!



公は民間委託で枝細り / 民に頼られ指導を乞う — 地方公務員 —

市本庁舎の用地交渉/買取り・進展無し!

契約満期の対応/移転のタイミング、令和11年4月

建設候補地の選定移転

令和11年4月・必要

市長は、用地交渉が不調の場合を想定し、(令17・3)契約満期を逆算し、新庁舎移転のタイミングを、令和11年4月までに、建設候補地の選定を終える必要があると庁舎再編ビジョンに示す。

庁舎の「大規模改修事業」

築後45年経て・35億円

「庁舎は、現在地がベスト」という選択肢に、築後45年を経て庁舎施設の大規模改修事業 35億円の投資経費が絡む。

市長の「借地に、大規模改修工事はずべきでない。」との姿勢は、用地買取りのタイムリミットを、令和9年頃を想定することになる。

「売る」・「売らない」

返答の時期、「難しい」

市は、用地買取りの可否を、3月末令和3年と期限を定めた。しかし、コロナ禍の影響も重なり、地権者の都合で結論を先送りした。その後、数回の交渉も、「地権者」から市に「売ります。」という返答の確約を得るに至っていない。

市長は、現状の交渉で「地権者」に「可・否」の時期を定めることは「難しい」との判断だ。(十二月議会)

どちらが永く持つ&耐久性の比較

築後40年経て・現庁舎を選ぶ!

- ・大規模修繕工事 35億円と土地代
- ・向こう40年~50年の耐久性(不安)
- ☆まちづくりのポテンシャルが低い。

移転し・新庁舎建設を選ぶ!

- ・新庁舎建設事業費 60億~70億円
- ・向こう70年~80年の耐久性(安定)
- ☆開発拠点のポテンシャルが高い。

移転リスクを誇張

原状回復10億~15億円

市長は、用地取得が不調に終わり、移転の場合の原状回復に概ね、地下埋設の「地中杭」の除去事業費が10億~15億円要すると言及。

「地中杭」除去の事業費に言及した意図は、「庁舎移転は、リスクが高くつく。」を理由に、現在地に固執する印象操作にもとれる。

「地中杭」は、土地活用の上で必要な資材、除去より残す方が地権者には有利となる。

交渉の苦渋から、「移転リスク」の誇張は、交渉の責任回避にも映る。(十二月議会)

借地料に使った税金・39億6,000万円

- ・借地権取得費、4億8,000万円(昭和48年)
- 市土地公社の迂回融資、完済額7億円超
- ・更新料、1億2,000万円(昭和54年)
- 木造建築→鉄筋建築(6階建)移行
- ・借地料、31億4,000万円(昭和50年~令和2年の46年間に支払った税金)

交渉成立後に使う税金・35億+X億円

- ・用地代、(6億~9億円)
- ・借地料、(取得期限×年6,600万円)
- ・大規模修繕工事費、35億円(概算)

「庁舎特別委員会」審議ストップ

議会の多数会派の横槍で会議開けず

巷に、雀のさえずり

A君「君なら土地を売るか?」B君「俺は、売らないよ。」A君「なぜ、売らないのか?」B君「土地を売ったら贈与税。土地を相続したら相続税。二重の税で、資産が消えちゃうよ!!」・・・土地持ちは、辛いね。(令和の黄さん)

借り物に獲んだ乳東渡った庁舎 / 華の商店街事業盛衰 — 昭和の現代人 —

政務活動費支出処理票			
会派(議員)名: 一院クラブ			
支出年度	令和3年度		
費目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
支出金額		200 円	
支出内容	数量	単価	金額
複写機使用料(R3.12~R4.3)			200
備考			

※感熱紙のレシート等、劣化により記載内容が見えにくくなるおそれがある領収書は、写しもあわせて貼り付ける。

 【領収書等貼付欄】 ※この欄の大きさを超える領収書等は、別途添付する。

納入通知書 (兼領収証書)

一般会計-22-4-3-1

令和 4年 3月31日 発行
()

米子市議会 一院クラブ
遠藤 通 様

年度	所属課	調定番号
令和 3	議会事務局	100015414-1

会計 一般会計
22 款 諸収入
4 項 雑入
3 目 雑入
1 節 雑入
84 細節 複写機使用料 (議会事務局)

摘要
複写機使用料 (12月~3月)

金額 200 円

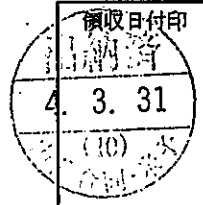
納期限 令和 4年 4月20日

上記のとおり納入して下さい。

米子市長
伊木 隆司



納付場所
山陰合同銀行・鳥取銀行・米子信用金庫・鳥根銀行・中国労働金庫・中国銀行・鳥取西部農業協同組合



(納入者保管)